

窓口支援事例 【長崎県 知財総合支援窓口】

企業情報

ESOLA(笑空)

所在地	長崎県諫早市福田町 20-30		
ホームページ URL	http://esola-h2.jp/		
設立年	2015年	業種	その他サービス業
従業員数	1人	資本金	500万円

企業概要

当社は水素発生剤の研究に3年ほど時間をかけ、同社社長が外国勤務による健康管理知識の習得及び美容室勤務経験より、お客のニーズに対応した美容&健康に関する商品開発を進めています。

今回、商品化の目的が立ったため、自営業(美容室)では商品の拡販が難しいと判断し事業を立ち上げ、販売を開始した個人事業主です。

社名は「水素で笑顔の青空を広げる笑空」でESOLA(笑空)と名付けました。販売体制として顧客の利便性をはかるため、取扱店および代理店の普及に努めています。



自社の強み

水素水は今、注目を浴びている商品であり、自社開発商品は何処よりも品質と水素濃度には自信があり、環境にも配慮した商品です。日本各地の材料メーカーにも足を運び、水素発生剤の鉱石を探し続け選定し、水素濃度も随時検査を行っています。老若男女を問わず、気軽に水素を体内に取り入れることができる人気商品となっており、オーストラリア、米国など外国からも相談が入っています。インターネットを利用した販売も可能とし、販売促進に力をいれているところです。



一押し商品

商品名：H2 WATER (エイチ-カク) 《商標登録第5818758号》
パッケージには水素生成スティックが1本入っています。
スティックを水に入れることにより手軽に水素水生成を可能にし、水につけてから1~1.5ヶ月持続します。
病気や老化の元となる活性酸素を唯一除去できるのが水素であり、その水素を手軽に取り入れることができる商品です。

商品名：H2 MIST (エイチ-ミスト) 《商標登録第5818759号》
現在、水素水を美容などに応用する試みが注目されています。
このパッケージには水素生成ミストボール(抗酸化性分子水素と保湿効果があるトルマリン)が入っており、美容・健康に効果が有る商品です。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

同社は、長崎よろず支援拠点より商品の知的財産権を確認しておく必要性を助言され、知財総合支援窓口の特許か、商標か、を出願できないでしょうか、と相談に来られたのがきっかけです。

最初の相談概要

同社一押し商品の販売が間近の段階で、権利化の相談がありました。そこで商標登録の必要性をアドバイスし、最初に先願調査方法の検索指導をしたところ類似商標が見つかりました。すでに商品パンフレットなど、印刷の発注をしていたため、一旦印刷を停止して買いました。また、考案された商標名については、弁理士による派遣指導を実施し、その後も何度か弁理士を交え、登録の可能性を追求した結果、短期間に商標出願を3件完了することができました。

その後の相談概要

同社は、海外展開(オーストラリア、イタリア、アメリカ)を視野に外国への商標出願を検討しています。また、海外展開支援施策説明会&相談会に参加した際に、I N P I Tの海外知的財産プロデューサーに相談して、今後は、外国出願支援の助成事業を活用し出願を目指す予定だそうです。

窓口を活用して変わったところ

商品開発に伴う知的財産権の必要性、それから先願調査方法も十分理解していただきました。今後は早い段階での知的財産権の準備ができると思われます。また経営上、知財を意識された事業展開も可能となり、専門家を交えた事業戦略を計画的に進めていき、必要な時期に相談するとのことでした。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

最初は諫早市役所から長崎よろず支援拠点へ相談し、そこから知財総合支援窓口を知ることができました。窓口では私を知りたかった事、準備するもの、手順や助言など、欲しい情報をすぐに分かりやすく教えて頂き本当に助かりました。また、専門家相談が必要になった時にはすぐに対応頂きスムーズに事が進みました。窓口を気軽に利用する事によってスピード感をもってビジネスを進める事ができ、また必要な事を短時間で解決する事ができるため企業の方には是非相談をお勧めします。

窓口担当者から一言 (氏名：水野 優)



今回は販売間近の際どいタイミングでの支援でしたが、相談者の熱意により、短期間での商標出願から登録までを弁理士を交え支援協力ができたと思います。今後、事業化による拡販、及び海外展開が期待され、今後もタイミング良く専門家を交えながらの支援を継続していくと同時に、新たな商品開発に期待しています。